

## 第29回大津市企業局入札監視委員会会議録（要旨）

1. 開催日時 令和4年7月27日（水） 10時00分から12時00分
2. 開催場所 大津市役所 新館5階 253会議室
3. 出席者 8名  
委員 5名 井形氏、杉澤氏、伊藤氏、西谷氏、佐口氏  
事務局 3名 契約管財課長、同課長補佐、同主事
4. 内容

委員長、副委員長の選出

委員長 井形氏 に決定

副委員長 杉澤氏 に決定

契約事務に関する事項

《事務局説明》

- ・入札監視委員会の概要について

《質疑》

[委員]再苦情の申立ては、過去10年で何件ありますか。

[事務局]0件です

[委員]1者応札の案件は、何件ありますか。

[事務局]手持ち資料で件数まではわかりませんが、あり得る状況としては開発事業に伴うガス管布設工事や、電気・機械設備工事の「特殊工事」の案件で主に一般競争入札において1者応札の実績があります。随意契約の案件はほぼありません。

[委員]1者応札が続くような案件があれば、調査したほうがよいと思います。

[委員]10ページ受注希望型指名競争入札から一般競争入札へと変更していますが理由は何か。

[事務局]主に開発工事で「入札不調」となり工事が遅れると、お客様に迷惑をかけることになるため、一者でも応札できるよう変更しました。また建設コンサルタントで難易度が高い案件は応札者が少なく不調になり易いため同じく変更しました。

[委員]談合の発覚や情報提供は、これまでありましたか。

[事務局]昨年度に談合の情報提供が1件ありました。企業局の契約審査委員会にて審議の結果、その事実はなかったと判断しました。なお、この情報は公正取引委員会にも情報共有させて頂いています。

《事務局説明》

- ・令和3年度契約業務実績について（報告）

《質疑》

[委員] 随意契約の相手方の選定方法を教えてください。

[事務局] 「公共工事における随意契約のガイドライン中央公共工事契約制度運用連絡協議会モデル」や緊急工事の場合は「緊急工事等事務処理要領」に基づき選定しています。

[委員] 落札率が「工事」と「建設コンサルタント」で違いがありますが、如何ですか。

[事務局] 工事の最低制限価格の率より建設コンサルタントの率が低い実情があるためと推察されます。予定価格を事後公表に変更してからは、失格となる案件も多いです。

議事

(1) 入札及び契約手続の運用状況等の審議

- ①入札方式別発注工事総括表について
- ②入札方式別発注工事一覧表について
- ③事案の抽出結果について
- ④抽出事案説明書について

(2) 指名停止等の運用状況一覧表について

《事務局説明》

- ・入札及び契約手続の運用状況等の審議について
  - 入札方式別発注工事総括表について
  - 入札方式別発注工事一覧表について
  - 事案の抽出結果について（伊藤委員へ抽出依頼）

《質疑》

[委員] 中圧ガス本管工事で指名停止となった業者はJ E Fでしたか。

[事務局] はいそうです。

[委員] 入札金額が同額で「くじ引き」が頻繁に行われているのでしょうか。

[事務局] 予定価格を事後公表にしてからは少ないです。

《事務局説明》

- ・抽出事案の説明
  - 下水道管渠調査診断業務委託（13-1）（下阪本三丁目ほか）

《質疑》

[委 員] 当案件の下請業者の状況はどうか。

[事務局] 本業務はカメラ調査等があるため、応札したのは全て市外業者となりました。結果、下請業者もそのほとんどが市外業者となっています。

※その後、担当課に確認したところ、カメラ調査についてはほとんどが地元業者であり、診断業務については落札業務のコンサルタント業者です。

[委 員] 入札公告について、工事（委託）の内容によって変わる部分と変わらない部分を教えてほしい。

[事務局] 「施工実績」「配置技術者」「提出書類」の内容は案件により変わります。「参加者の制限」については基本的には変わりません。

《事務局説明》

・抽出事案の説明

配水管布設替工事に伴う舗装復旧工事（36-65）（仰木の里東八丁目ほか）

《質疑》

[委 員] 入札金額が3者最低制限価格と同額でしたが、漏れていた可能性はありませんか。

[事務局] 事実はありません。積算基準等は公開されており、詳細な設計積算を各業者がしているものと推測されます。

[委 員] その理屈では、他者も金額を合わせられるのではないのでしょうか。

[事務局] 公表していない設計単価も一部あるため、積算技術により価格差が生じるものと考えます。

[委 員] 業者によっては価格を合わしている案件もあれば、外している案件もあります。判断は難しいが、一般の人からみて「談合」を疑われないよう、時系列的な分析チェックが必要であると考えます。

《事務局説明》

・抽出事案の説明

配水管布設替工事（36-10）（御陵町）

《質疑》

特になし

《事務局説明》

・抽出事案の説明

水管橋漏水事故に伴う配水管仮設工事（下阪本六丁目ほか）

《質疑》

[委 員] どれが仮設ですか。

[事務局] 位置図のとおり、道路から分岐させ仮設しています。

[委 員] 相手方の利益率はどれぐらいですか。

[事務局] 利益率を考慮して発注はしていません。なお、諸経費計算は国土交通省並びに厚生労働省の積算基準に基づき直接工事費により率が決まっています。

[委 員] 「大津市企業局緊急工事等事務処理要領」はどこが制定していますか。

[事務局] 大津市企業局です。

[委 員] これをチェックする機関はありますか。

[事務局] 大津市企業局の局長を委員長とする「契約審査委員会」にて審査することになっています。

《事務局説明》

・指名停止等の運用状況一覧表について

《質疑》

[委 員] どの業者が何をしたか、何か情報のネットワークはありますか。

[事務局] ネットワークはありません。一般部局の契約検査課及び報道等で情報が入り次第、精査しています。

[委 員] 報道されない案件は、把握できないのではないのでしょうか。市町村間等で何かネットワークがあれば有効であると考えます。

※指名停止情報については、一般部局の契約検査課において毎日、県、公安委員会、近畿及び関東地方整備局で確認しており、本市の入札参加業者を踏まえて決定しています。

[委 員] 契約解除した案件について、違約金は発生しましたか。

[事務局] 現場は完成していたため、発生はしていません。

[委員長] 全体を通して、他に意見や質問はありますか。

《質疑》

[委 員] 工事一覧の3ページNo.7の案件ですが、落札率が他の同じような工事と比較して高いですが、何か理由がありますか。

[事務局] No.7は下水道管更生の工法で、一部、一般競争入札で募集している工法も含まれるため、下請けへの発注により高くなっていることが考えられます。

[委員長] 全体を通して、他に意見や質問はありませんか。無ければ、本日審議した内容について、全て適正に処理されていることと認めます。